

[とびら]

コミュニケーション.....三宅わか子	7(1)
笑顔をあきらめない.....萩原章由	119(2)
淘汰されないもの.....林 宏樹	215(3)
成長.....小川智也	327(4)
いままで, そして, これから.....岸川典明	427(5)
3次元からの視点.....千葉哲也	539(6)
生きがい.....山本優一	651(7)
医療技術部長になって.....丸山孝樹	763(8)
変わらざるべきこと, 受け継がれるべきこと及川龍彦	867(9)
うつろい.....中本隆幸	967(10)
自分教育.....島谷康司	1053(11)
理学療法士の本分とは?.....古澤浩生	1143(12)

[特集]

高齢者の転倒と予防

虚弱・認知症・高次脳機能障害と転倒—高齢者における 転倒と運動機能および遂行機能熊居慶一・菅原智裕・内柴佑基・ 黒木悟郎・目黒謙一	11(1)
転倒と運動機能・受け止めの変化井上 優	21(1)
感覚・認知機能からみた転倒予防のための生活環境整備中條浩樹	29(1)
転倒の予防運動プログラムの実践と課題山田拓実	37(1)
転倒・転落予防対策チームのあり方と理学療法士の役割平井 覚	45(1)

変形性股関節症とメカニカルストレス

イメージマッチング法を用いた 3 次元股関節動態解析 とメカニカルストレス濱井 敏・原 大介・吉本憲生・ 小宮山敬祐・清原壮登・原田 知・ 中島康晴	123(2)
Daily cumulative hip moment と変形性股関節症の進行建内宏重	131(2)
Free moment と変形性股関節症の関係大川孝浩	137(2)

歩行時における股関節疾患患者の下肢力学的エネルギー連鎖.....加藤 浩・阿南雅也	145(2)
Femoroacetabular impingement に対する評価と治療小野志操	157(2)

こころの問題と理学療法

こころの変調に対する理学療法の役割と将来展望山本大誠	219(3)
精神科領域での理学療法の役割と効果的な介入方法上蘭紗映	227(3)
認知症における行動・心理症状の特徴と理学療法の取り組み小滝治美	233(3)
発達障害のこころの問題を理解する—理学療法士としての経験から.....多田智美	243(3)
下肢切断者と「義足」, 「スポーツ」, 「社会参加」梅澤慎吾	251(3)
こころの問題を支える理学療法の会話と取り組み矢口拓宇	259(3)

理学療法士がめざす安心と安全

医療安全の基礎と最新の話題—『WHO 患者安全カリキュラムガイド多職種版』から学ぶ相馬孝博	331(4)
総合病院における理学療法士の安心・安全への取り組み梅野裕昭	339(4)
クリニックにおける理学療法士の安心・安全への取り組み石垣直輝・小野寺萌・澤野靖之	347(4)
地域事業所における理学療法士の安心・安全への取り組み布施智行	355(4)
特別支援学校における理学療法士の安心・安全への取り組み小玉美津子	363(4)

全体像を把握する

「ゼロ秒思考」に基づく, 患者全体像把握のための思考プロセス赤羽雄二	431(5)
患者全体像把握の熟達化.....下島裕美	441(5)
統合と解釈のプロセス西守 隆・上杉雅之・大野直紀	449(5)
全体像を捉えるための理学療法の考え方星 文彦	461(5)
腰痛の全体像の把握.....江戸英明	469(5)

上肢運動器疾患—若年者と中高年者の特徴

若年者に多い上肢スポーツ障害の特徴—バイオメカニ	
--------------------------	--

クスの点から……………村木孝行	543(6)	スポーツ栄養学と病態栄養学—相反する食事方法の接	
上肢運動器変性疾患の病態と機能解剖における若年者		点を考える……………沖田孝一	899(9)
と中高年者の特徴……………青木光広	551(6)	慢性疾患患者に対する低栄養対策と理学療法	
肩峰下インピンジメント—若年者と中高年者の違い		……………河野裕治・矢篋原隆造	907(9)
……………上田泰之	561(6)	これからの理学療法—2025 年以降の姿を見据えて	
上腕骨外側上顆炎—若年者と中高年者の違い		これからの時代に適応する理学療法	
……………坂田 淳	569(6)	……………半田一登	971(10)
肘部管症候群と胸郭出口症候群—若年者と中高年者の		これからのリハビリテーション—世界保健機関リハビ	
違い……………宇良田大悟	577(6)	リテーション 2030 会議から……………久野研二	977(10)
脳卒中患者の上肢に対する理学療法 up to date		国際保健介入分類とチーム医療……………向野雅彦	985(10)
脳卒中患者の上肢に対する理学療法 up to date		2025～2030 年に向けての戦略—世界規模でみたこれ	
……………伊藤克浩	655(7)	からの理学療法	
脳卒中患者の上肢に対する CI 療法の効果と経過		……………伊藤智典・西山花生里・渡部大地	991(10)
……………森 沙理・小針友義・村山尊司	661(7)	座談会：これからの理学療法の姿	
脳卒中患者の上肢に対する促通反復療法(川平法)の効		……………金子文成・榎 聡子・松井一人・	
果と経過……………和田善行	671(7)	松田淳子・山本理恵子・内山 靖	999(10)
脳卒中後上肢痙縮に対するボツリヌス治療を併用した		今と将来を見据えた小児整形外科理学療法	
理学療法の効果と経過……………君浦隆ノ介	681(7)	小児整形外科理学療法における大事な視点は何か	
脳内身体認知に対するアプローチとしての仮想的運動		……………押木利英子	1057(11)
感覚(運動錯覚)誘導システムの開発—KiNvis™ シ		脳性麻痺児に対する整形外科的治療と理学療法	
ステムの紹介と橋渡し研究の現状		……………與儀清武・金城 健・比屋根直美	1063(11)
……………岡和田愛実・金子文成	689(7)	小児股関節疾患の治療と理学療法	
脳卒中患者の上肢に対するロボティクスの導入と理学		……………伊藤順一・鈴木ほがら・玉置郁哉・	
療法……………近藤貴大	697(7)	増渕順恵	1071(11)
IADL—生活をもっと科学的に		二分脊椎の治療と理学療法……………木村正剛	1079(11)
ADL・IADL の概念と捉え方……………隆島研吾	767(8)	側彎症の治療と理学療法……………米原久美子	1085(11)
さまざまな ADL 評価とその活用		骨系統疾患の治療と理学療法	
……………浅川康吉	775(8)	……………櫻井吾郎・村松僚太・竹田圭佑	1093(11)
ADL 自立度を予測する理学療法戦略—私たちが日々		血友病性関節症の治療と理学療法	
行う活動を考える……………中山恭秀	783(8)	……………織田聡子	1099(11)
IADL の充実を目標とした理学療法		装具の臨床	
……………池添冬芽	791(8)	エディトリアル 鼎談：装具の臨床を多面的に考える	
座談会：認知症の ADL と IADL—どの時期にどのよう		……………内山 靖・吉尾雅春・永富史子	1147(12)
に介入すべきか		装具選択や治療計画に影響する理学療法士の視点	
……………仙波浩幸・島田裕之・山上徹也・		……………島本祐輔	1153(12)
金谷さとみ・横井輝夫	801(8)	理学療法における装具療法の両立—その工夫と臨床判	
栄養を学ぶ—学際と実際		断……………横田元実	1163(12)
〔あらためて問う〕なぜ理学療法に栄養学が必要か		日常生活活動で装具を利用するための多職種連携と理	
……………若林秀隆	871(9)	学療法士の役割……………平野恵健・大森まいこ	1171(12)
重症病態における侵襲制御と栄養療法		地域における装具への理学療法士のかかわりの重要性	
……………長谷川大祐・西田 修	879(9)	……………細矢貴宏・阿部紀之	1181(12)
口腔機能と栄養—咀嚼を中心に……………岩佐康行	885(9)		
心身内科学と栄養		[入門講座]	
……………榎 弥香・菊池春菜・宇都奈々美・		身近なツールを治療に活かす	
乾 明夫	893(9)	1. 弾性包帯・セラバンド—理学療法における運動	

療法の補助的手段としての応用

.....森田 伸・田仲勝一 63(1)

2. バランス機器—バランスボール, 不安定板, バランスマット, フォームローラー® など

.....磯あすか 173(2)

3. 電気刺激装置.....生野公貴 271(3)

困難への対応—経験者に学ぶ

1. 患者・家族とのコミュニケーションの悩み—急性期病院で起こる患者・家族とのコミュニケーションの悩みへの対応／患者からのクレームに対応する—回復期リハビリテーション病棟／患者・家族とのコミュニケーションの難しさと対処法—精神科領域

.....田村幸嗣・濱崎寛臣・金子 努 489(5)

2. 医療職間のコミュニケーションの悩み—チーム医療の一員として積極的にコミュニケーションを図る／医療安全の視点に立った医療職間のコミュニケーション／地域における多職種間コミュニケーション

.....平野明日香・垣内優芳・佐々木秀明 595(6)

3. 意欲の低下にどう向き合うか? 疾患由来編—なじみの人間関係づくりから取り組んだ歩行練習—大腿骨頸部骨折術後に意欲の低下がみられた認知症高齢者の一例／脳血管障害患者の意欲低下—患者側と理学療法士側の要因を把握し, 練習の工夫につなげる／慢性閉塞性肺疾患患者の意欲低下—疾患の背景を把握しアプローチする

.....丸田和夫・小松洋介・渡邊文子 713(7)

4. 意欲の低下にどう向き合うか? 心理・精神症状由来編—気分の変調・易怒性／固執・拒否／身体障害に起因するうつ症状

.....近藤祥平・西尾幸敏・永富史子 817(8)

地域生活につなげるさまざまなサービス

1. 障害児の就学前と学齢期の生活とサービス

.....芝原美由紀 923(9)

2. 障害者総合支援法に関連するさまざまなサービス.....青木昌子 1017(10)

3. 視覚障害者と聴覚障害者の生活とサービス—できるところから始める医療施設での支援

.....石塚和重・飯塚潤一 1107(11)

4. 高齢者・要介護高齢者のさまざまなサービス

.....坪 真毅 1197(12)

[講座]

理学療法に関するガイドライン update 2

1. 理学療法に関するガイドライン update—老年症候群.....牧迫飛雄馬 71(1)

2. 理学療法に関するガイドライン update—循環器疾患.....根本慎司・笠原西介 183(2)

3. 理学療法に関するガイドライン update—膝関節疾患

.....田中 亮・天野徹哉・井上 優・田中繁治 280(3)

4. 理学療法に関するガイドライン update—神経系疾患.....菊本東陽 391(4)

ビッグデータ

1. ビッグデータとは何か

.....二宮洋一郎・佐藤真一 497(5)

2. 医療ビッグデータで地域を動かす—理学療法士が果たせる役割

.....埴岡健一・立森久照・井上智貴 603(6)

3. データによる地域マネジメント—地域医療構想の考え方とデータ分析.....松田晋哉 721(7)

4. ビッグデータの理学療法への応用可能性.....対馬栄輝 825(8)

運動器の理学療法—その常識は正しいか?

1. 変形性膝関節症に対する膝関節伸展筋筋力トレーニングは関節の負荷を軽減させるか?

.....島田 昇 932(9)

2. 肩関節疾患における腱板トレーニングは肩関節疾患の改善に有効か?.....千葉慎一 1025(10)

3. 足関節内反捻挫はトレーニングによって再発予防が可能か?.....廣幡健二・相澤純也 1115(11)

4. 非特異的腰痛に対する治療体操は腰痛の改善に有効か?.....壬生 彰 1203(12)

[1 ページ講座]

理学療法関連用語—正しい意味がわかりますか?

慢性疼痛.....松原貴子 61(1)

関連痛(referred pain).....川村博文 171(2)

集学的慢性痛診療.....竹内伸行 269(3)

線維筋痛症.....田口 徹 389(4)

オピオイド.....大住倫弘 487(5)

複合性局所疼痛症候群 complex regional pain syndrome(CRPS).....黒澤和生 593(6)

異化と同化.....田中孝平 709(7)

トラス構造とウィンドラス機構.....相馬正之 815(8)

脂肪体の柔軟性改善が有効であった一症例	
.....岡西尚人・上川慎太郎・加藤哲弘	405(4)
大腿骨転子部骨折後、痛みに対する破局的思考により回復が遅延した一症例の治療経過	
.....大島植生	411(4)
補助人工心臓を離脱した乳幼児患者の一症例	
.....天尾理恵・平田康隆・中野克俊・犬塚 亮・小野 稔・芳賀信彦	946(9)
下肢症状を呈する腰痛症例に対し中枢性感作を疑い、疼痛教育を中心とした理学療法介入が奏効した一症例	
.....三木貴弘・山田弘輝	1222(12)

[ひろば]

伊藤直榮先生と私	真寿田三葉	103(1)
多様なニーズがある学生とともに成長を	稲葉政徳	416(4)
お母さんでも理学療法士でいたい！一少し前の私は今もどこかで悩んでいる誰かかも知れない	田中 好	640(6)
育児が教えてくれた大切なこと	平田由美	857(8)
日本理学療法哲学・倫理学会第1回フォーラムに参加して	作田晴香	952(9)

[連載]

脳画像から読み取る障害像と理学療法

1. 理学療法士に必要な脳画像の知識	高屋成利	1(1)
2. 脳画像をみる理学療法士に必要な脳の知識	吉尾雅春	113(2)
3. 放線冠梗塞により運動麻痺、感覚障害が生じた一例	遠藤正英	211(3)
4. レンズ核線条体動脈の梗塞により高度の痙縮を生じた一例	遠藤正英	323(4)
5. 前脈絡叢動脈梗塞	廣谷和香	423(5)
6. 〔視床出血①〕視床核の損傷を主とした症例	野田裕太・中嶋俊祐	535(6)
7. 〔視床出血②〕視床核と周辺組織の損傷がみられた症例	野田裕太・古賀麻奈美	647(7)
8. 〔被殻出血①〕随意運動によって痙縮の出現が抑制された左被殻出血患者	増田 司	759(8)
9. 〔被殻出血②〕空間性注意障害を伴った異常姿勢によって痙縮のリスクが高まった右被殻出血患者	増田 司	863(9)
10. 〔中大脳動脈梗塞①〕重度の運動麻痺と感覚障害、pusher 現象、半側空間無視、病態失認がみら		

れた右中大脳動脈梗塞例	阿部浩明	963(10)
11. 〔中大脳動脈梗塞②〕運動麻痺と感覚障害の重症度に乖離がみられる左中大脳動脈梗塞例	阿部浩明	1049(11)
12. 前大脳動脈梗塞①一再開通した血栓性前大脳動脈梗塞例	吉尾雅春	1137(12)

[整のうへ]

66. 和顔愛語(わげんあいご)	平澤小百合	170(2)
67. 人生は冒険だ	横山美佐子	381(4)
68. 私の愛おいしい時間	上路拓美	590(6)
69. 感謝	森井和枝	814(8)
70. どうなる？ 未来予想	道端ゆう子	1014(10)
71. 日々全力	秋山綾子	1194(12)

[私のターニングポイント]

1. リハビリテーションを「かたち」にする	張本浩平	60(1)
2. 「リハビリ」という都合のよい言葉	河合真哉	268(3)
3. 志を再び！ Re ambitious!	福島 努	484(5)
4. ターニングポイントって結果的	西上智彦	711(7)
5. 社会に新たな価値を提供する一介護と医療の融合への挑戦	文野勝利	920(9)
6. 理学療法士人生のこれまでとこれから	田中 創	1104(11)

[あんでな]

第54回日本理学療法学会研修大会 in 徳島 2019のご案内	鷺 春夫	371(4)
---------------------------------	-----------	--------

シリーズ 介護予防への取り組み

1. 埼玉県における介護予防事業と理学療法士・専門職のかかわり	岡持利亘・細井俊希・阿久澤直樹・平田樹伸・紀 裕・大森智裕	87(1)
2. 大分県における介護予防事業と理学療法のかかわり	河野礼治	195(2)
3. 和歌山県理学療法士協会における介護予防事業の展開—サポートステーション機能における理学療法の役割	林元光広	300(3)
4. 三重県理学療法士会における介護予防事業の展開—ダイハツグループとの共同の取り組み		

.....高橋 猛・伊藤卓也・南出光章	401(4)
5. 地域リハビリテーション(広域)支援センターにおける介護予防と理学療法士のかかわり—京都府山城北園域における取り組み	
.....田後裕之	512(5)
6. 大学が取り組む地域密着型の介護予防と理学療法のかかわり.....都築 晃	622(6)
7. 民間事業所が進める介護予防事業と理学療法のかかわり—行政との有機的連携による介護予防事業の展開.....松井一人	736(7)
8. 在宅リハビリテーションの視点からみた介護予防事業と理学療法のかかわり	
.....安倍浩之	843(8)

[新人理学療法士へのメッセージ] —————

種を育ててきれいな花を咲かせよう	
.....樋口大輔	382(4)
理学療法士にとって重要なこと.....井開美波	480(5)
これからの人生の過ごし方.....坂本純子	586(6)

[学会印象記] —————

[第7回日本支援工理学療法学会学術大会]支援工理学療法の現在と未来.....矢部広樹	58(1)
[第5回日本予防理学療法学会学術大会]次代に向けて新たな理学療法分野を切り開くために	
.....木村鷹介	168(2)
[第16回日本神経理学療法学会学術集会]次世代を担う.....渡辺 学	265(3)
[第7回日本理学療法教育学会学術大会・第1回日本理学療法士学会管理部門研究会]これまでの理学療法教育を振り返り、時代に応じた理学療法教育へ転換する.....夏井一生	266(3)
[第5回日本スポーツ理学療法学会学術大会]スポーツ理学療法学の新たな起点として	
.....田村耕一郎	379(4)
[第23回日本基礎理学療法学会学術大会]基礎を学び基礎をつくる、日本独自の理学療法学会	
.....中山恭秀	380(4)
[第5回日本地域理学療法学会学術大会]可能性に満ち溢れた地域理学療法学.....井手一茂	485(5)
[第6回日本運動器理学療法学会学術大会]運動器理学療法の核心と革新に挑む.....小林裕生	486(5)
[第5回日本小児理学療法学会学術大会]小児理学療法—エビデンスから臨床への橋渡し	
.....日浦伸祐	591(6)

[World Confederation for Physical Therapy Congress 2019] ジュネーブの地で／理学療法士から社会へ向けた情報発信の重要性／理学療法の世界基準を“参考”にする

.....三木貴弘・大塚翔太・近藤夕騎	913(9)
[13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress] 最先端医学としての国際リハビリテーション医学会世界会議	
.....深田和浩	1009(10)
[第35回日本義肢装具学会学術大会]「ネクストステージ」に理学療法士はついていけるか	
.....小原謙一	1010(10)
[第8回日本支援工理学療法学会学術大会]「やらまいか!」の精神で未来を切り開く	
.....栗田慎也	1189(12)
[第4回日本心管理理学療法学会・第6回日本糖尿病理学療法学会合同学術大会] 内部障害理学療法の未来に向けて.....嶺井 陽	1190(12)

[プラクティカル・メモ] —————

靴下で簡便に作製可能な足関節装具の紹介	
.....麻生裕介・高村あかり・荒巻 輝・丸岩 光・薬師寺円	751(7)

[卒業論文のひろば] —————

大学生のリュックサックの使用方法和腰痛について—質問紙調査結果からの示唆	
.....徳竹優花・荒井卓巳・小堺雅也・坂上眞樹美・新嶋 廉・村山明彦	953(9)

[臨床のコツ・私の裏ワザ] —————

雑談のなかに真実がみえる.....木下久美子	387(4)
初対面の患者さん・家族さんへの声かけのコツ	
.....井上裕貴	388(4)
呼吸困難感を解釈するコツ.....吉川和孝	482(5)
後頭下筋群を段階的に触診するためのコツ	
.....上田泰久	588(6)
後頭下筋群に対する運動療法を実施するためのコツ	
.....上田泰久	706(7)
股関節の分離運動を促すためのエクササイズのコツ	
.....辻川勇次	810(8)
第1背側コンパートメント症候群の評価をするコツ	
.....岡村 俊	812(8)
テニス肘に対する他関節からの評価のコツ	
.....岡村 俊	916(9)

立脚下肢骨盤上に対する運動療法のコツ	中嶋直樹 1012(10)
--------------------	---------------

[文献抄録]

呼吸

肺動脈拡張は慢性閉塞性肺疾患患者の長期生存率を予測する	小林大介 207(2)
-----------------------------	-------------

運動器

視覚はマッサージ中の慢性腰痛患者に対して鎮痛作用を引き起こす	大塚章太郎 108(1)
--------------------------------	--------------

頸部特異的エクササイズは慢性外傷性頸部症候群患者における腹側頸部筋の障害された相互作用を改善させる—ランダム化比較超音波研究	三浦 惇 108(1)
--	-------------

膝関節内側の筋の同時収縮時間の増加は変形性膝関節症進行の増悪と関連する	川田将之 206(2)
-------------------------------------	-------------

神経根症状のある慢性腰痛を持つ高齢者のエネルギー機能低下—マッチドケースコントロール研究	田邊素子 319(3)
--	-------------

人工膝関節単顆置換術後の革新的な日帰り自宅管理プログラムの導入—早期の膝関節屈曲は重要ではない	高田聖也 418(4)
---	-------------

低・中所得国の高齢者における腰痛に関連する危険因子と障害—世界保健機関による Study on global AGEing and adult health(SAGE)の結果	川崎善徳 755(7)
---	-------------

人工股関節全置換術後高齢患者の歩行速度と対称性の改善：前向きコホート研究	川田将之 858(8)
--------------------------------------	-------------

橈骨遠位端骨折後4年間の転倒および骨粗鬆症性骨折を予測する危険因子—前向きコホート研究	谷口善昭 858(8)
---	-------------

腹部深層筋の収縮を伴う股関節トレーニングが股関節周囲筋の筋活動に与える影響	中井雄貴 1044(10)
---------------------------------------	---------------

予防

身体運動プログラムの移動能力に関するメタボリックシンドロームの影響—無作為化臨床試験	齋木しゅう子 109(1)
--	---------------

肥満高齢者のダイエット—有酸素運動、レジスタンス運動、両者の併用	高村元章 207(2)
----------------------------------	-------------

マウスにおいて長期的な運動習慣は寿命を延長はしないが、健康寿命は改善する	松田史代 318(3)
--------------------------------------	-------------

認知的フレイルと炎症の役割に対しての24か月間の身体活動の影響—LIFE 無作為化臨床試験	齋木しゅう子 859(8)
---	---------------

高齢者の6か月間の負荷のある(抵抗)運動による筋量	
---------------------------	--

や筋力の増大は、1年間の継続した運動により部分的には維持される	松田史代 958(9)
---------------------------------	-------------

認知症高齢者は1日のほとんどで座りがちである	高村元章 959(9)
------------------------	-------------

若年者および高齢者におけるサルコペニア評価と関連した補完的予後ツールとしての筋質	川原弓佳 1044(10)
--	---------------

神経

すくみ足を伴うパーキンソン病患者における歩行開始時の Cue タイミングと様式の効果	中江秀幸 419(4)
--	-------------

認知症者に対する中強度から高強度運動トレーニング試験(認知症と身体活動試験：DAPA)—ランダム化比較対照試験	牧迫飛雄馬 531(5)
---	--------------

運動障害の重症度は慢性脳梗塞生存者における反応性適応および転倒リスクに影響するか？	中西和毅 754(7)
---	-------------

パーキンソン病患者のすくみ足歩行に対する二重モードと二重部位による非侵襲脳刺激の効果	中江秀幸 755(7)
--	-------------

有酸素運動と課題練習の併用は、脳卒中後の健康関連QOLを改善する—予備的分析	田邊素子 1045(10)
--	---------------

高齢者とパーキンソン病患者における歩幅は最小トウクリアランスを決定する	相馬正之 1229(12)
-------------------------------------	---------------

基礎

片側下肢に対するバイオフィードバックが歩行中の推進力へ与える影響	宮崎宣丞 318(3)
----------------------------------	-------------

皮質脊髄および皮質内の興奮性は前十字靭帯再建後の早期競技者群と対照者群で異なる	佐藤洋介 319(3)
---	-------------

年齢と筋力は加齢に伴う歩行のバイオメカニクスの変化に影響する	宮崎宣丞 531(5)
--------------------------------	-------------

高齢者における漸増抵抗運動による足趾屈曲筋力強化の効果について	相馬正之 642(6)
---------------------------------	-------------

有酸素運動が健康な成人期のうつ・不安・認知様の行動に与える影響について(C57BL/6マウスを用いた研究)	松田史代 643(6)
---	-------------

運動観察中に視覚的注意を向けることは皮質脊髄興奮性を調節する	佐藤洋介 959(9)
--------------------------------	-------------

姿勢の揺れと歩行の修正における運動観察—理論とリハビリテーション応用	佐藤洋介 1133(11)
------------------------------------	---------------

脳梗塞後、老化によりミクログリアは増殖し、細胞遊走は遅れ、皮質の神経新生は減少する	松田史代 1228(12)
---	---------------

キネシオテーピングが貼付側と対側の上肢の筋活動へ与える影響……………中辻晋太郎	1228(12)	動の対側効果……………宮良広大	418(4)
スポーツ			
高校生および大学生団体スポーツ選手における初回非接触型前十字靱帯損傷危険因子についての変量解析……………金澤麻衣	419(4)	脳	
前十字靱帯再建術後の若年患者にて、スポーツ復帰に向けた心理的準備の改善の乏しさは再受傷と関連する……………黒木 薫	642(6)	Stiff knee を呈する脳卒中片麻痺者に対するハムストリングスへの機能的電気刺激が歩行中の膝関節屈曲角度に与える影響……………荒本草太	643(6)
メジャーリーガーにおける前腕屈筋損傷一疫学、パフォーマンス、関連する傷害……………黒木 薫	859(8)	急性期から亜急性期の脳卒中患者に対する短下肢装具の効果に関するランダム化比較試験—運動学的要素と時空間的要素に対する即時効果と短下肢装具の処方時期の検討……………荒本草太	1132(11)
ハムストリングの再損傷はスポーツ復帰後早期に同部位で発生する：MRI にて認めた再損傷に関する記述的研究……………金澤麻衣	1229(12)	地域	
小児		PREDIMED-Plus 研究における肥満やメタボリックシンドロームを有する高齢者では、余暇時の中強度の身体活動が体組成や筋力、サルコペニアと関連する……………富岡一俊	206(2)
脳性麻痺児における筋の成長障害は下腿三頭筋腱複合体の硬化に先行する……………高橋恵里	109(1)	無医地区離島在住高齢者の身体機能と健康関連 QOL に対する在宅運動指導プログラムの効果と実行可能性……………榊間春利	958(9)
15q11-13 重複マウスにおけるセロトニンの皮質調節および自閉症症状に関連する社会性行動のリバランス……………五十嵐守	530(5)	高齢者のサルコペニアと身体活動の関係—システムティック・レビューとメタアナリシス……………富岡一俊	1132(11)
粗大運動能力分類システム、手指操作能力分類システム、コミュニケーション機能分類システムの再現性……………高橋恵里	1045(10)	その他	
自閉症児のステレオタイプ行為への運動量の影響……………五十嵐守	1133(11)	孤独感、ソーシャルネットワーク、および健康—3 か国における横断研究……………川崎善徳	530(5)
心血管		[資料]	
間欠的有酸素運動と持続的有酸素運動は、冠動脈疾患患者の有酸素運動能力を同程度改善する……………上濱裕樹	754(7)	2019 年理学療法領域関連学会……………	106(1)
物理療法		[読者の声]	
健常者における短期間の片側神経筋電気刺激と局所振		読者の声……………	957(9)